

よしみ

議会だより



令和元年
12月定例議会

No.157

- 主な議案の内容
- 視察研修報告
- 一般質問に10名登壇

P2~

P12~

P14~

見て聞いて触って高める防災意識



12月定例議会は、12月3日(火)から12月6日(金)までの4日間の会期で行われました。
条例の制定および改正、埼玉中部資源循環組合の規約変更と解散および財産処分、令和元年度一般会計と特別会計の補正予算、人事案件など17議案が上程され、15議案が可決、2議案が否決されました。

主/な/議/案/の/内/容

※質疑等があった議案を掲載しています。

議案 72

(専決処分)令和元年度一般会計補正予算(第5号)

賛成
全員

内容

台風19号による被害復旧等の費用2164万3千円を追加し、予算総額を72億9089万8千円に

主な質疑

問

各避難所における備蓄品の保管状況は。

西公民館、西部ふれあいセンターの備蓄品の保管状況は。

避難所で備蓄倉庫がない場所には設置を。

備蓄品の保管状況を避難所ごとにホームページで公開を。

答

各小学校の体育館の備蓄倉庫、役場に備えてある。

備蓄倉庫がないため、近隣の小学校から物資運搬班が持って行っている。

今後必要になってくると考えている。

今後調査研究したい。

議員

提出者

問

人命を守るためにも、物資の備蓄を多くし、備蓄倉庫や作業する場所も必要では。



答

今回の対応に不備な点もあり、反省する部分もある。次の災害に備え、使った分を専決している。今後は災害に備え、来年度当初予算も含め検討していく。これからも万全を期して住民の安全安心を守っていく。

備蓄だけでなく、企業などと災害発生時の物資の供給の協定を増やせないか。



進めていく。

企業と避難所としての交渉はしたことがあるのか。



現在まで話し合いはしていない。

高台の避難所(福祉避難所含め)の早期開設と、フレンドシップハウスや企業などの施設の活用の考えは。



早期開設および町の施設や企業との協定締結など安全な場所の確保を協議・検討する。

荒川や市野川が氾濫する想定で避難指示を出し、福祉避難所を開設した。保健センターの浸水予測はどれくらいか。また適切な場所だったか。



浸水高は2~5メートルの地域で、2階建ての保健センターは不適切。西が丘小の多目的ホールが施設も整っており、浸水の危険もないことから適切な場所と考える。医療機関との協定も考えていく。

浸水した場合の予想被害状況と救助応援要請は。



町防災計画では、建物浸水割合27.5%、要避難人口13800人と推定され、避難所収容能力は約1500人。今後、災害協定など結んで収容できるようにしたい。救助応援は、ルールにのっとり自衛隊派遣を要請する。

今回の工事の入札の状況は。



緊急の対応だったので、随意契約で行っている。

議員

提出者

■備蓄品一覧

品目	補正第5号 数量	現在数
アルファ米	3,500食	5,160食
パン缶詰	1,440缶	2,256缶
防災クラッカー	9缶	65缶
玉子スープ	2,000食	2,300食
保存水	3,600本	5,746本
毛布リパック	1,200枚	1,200枚
毛布新規購入	1,800枚	1,800枚

内容

組合が解散した場合の事務継承等を規約に追加

主な質疑

問

管理者退任の意思を示した時期、現在組合管理者は不在なのか。

答

(町長) 令和元年7月13日、町と組合の意見が対立したので辞任を表明したが後任も決まらず、私が組合管理者。

設立する時には大変な苦勞があった。私が行った町民アンケートでは、90%が建設に賛成。税金を使って簡単にやめていいのか。

(町長) 簡単にやめるとは思っていない。正副管理者(9市町村長)の協議で方向性が決まったもの。

議員

提出者

反対討論

正成会 岩崎勤議員

組合解散に対して新ごみ処理場建設の賛否を問う小宮議員の行った住民アンケート調査(約300件)の結果約90%が建設に賛成だ。解散に向けての議案を通すわけにはいかない。

戸谷照喜議員

賛成討論

8月26日および10月5日の正副管理者会議(最高決定機関)で、全員の首長が組合の解散に合意している。9市町村相互の信頼関係も失なわれ、これ以上の協議はもはや無理と断ずる。

反対討論

正成会 神田隆議員

9市町村のごみ処理のあり方を短期間で、規約変更手続きするのは、反対。住民の声に耳を傾けると、ごみ処理施設建設に向けるべきとの声が多い。このような点からも変更手続きに入るべきではない。

日本共産党 杉田しのぶ議員

賛成討論

組合の正副管理者会議で、解散に向けての協議が進められている中、すべての構成団体が一致した上で議案が提出され、今議会に必要な規約の変更であるため賛成。

反対討論

正成会 小宮榮議員

私が行ったアンケート返信の90%が、ごみ処理施設を造ってくれと。こんな簡単に壊してはいけない。和解条項の裁判は、鳥取県の最高裁判例で原告が負けている。日本は法治国家。簡単に自分だけで決めているので反対。

反対討論

正成会 小林周三議員

町民は新ごみ処理場の建設がどの程度進捗しているのか聞きたかった。組合解散は各首長と付帯施設の負担割合に対する話し合いが足りなかった事が原因。町長の説明が足りていない。議員は議決権を持っている。町民の将来に負担を残すことに反対だし、責任がある。

内容

組合の解散およびごみ処理施設建設費負担金計画積立分等財産処分

主な質疑

問

町長の辞職、口頭でも意志の効力は発生するのか。

答

意志表示の考えを述べたもの。

9月14日、16日に行われた住民説明会だけでは、説明が足りていないのでは。解散ではなく事業説明会とした理由は。

解散は今回の議案採択の後、進められるため。

財産の金額を示すべきでは。また、地権者に対して時期の説明があったと聞いているが、本当か。

町の備品台帳では、50万円の規定があったため、数量のみとした。時期については言っていないと確認している。

農地を白地にした理由と元に戻す手続き費用の負担は。

事業計画に基づき変更した。費用は町が負担する。

監査請求が出る可能性もある。その費用は誰が負担するのか。

(町長) 仮に費用が発生するのであれば、組合の事についてなので協議し、費用はもっていきたい。

買うと言っていた農地、荒れてしまった。

地権者へ耕作についてはできると説明している。

議員

提出者

反対討論

正成会 神田隆議員

埼玉中部資源循環組合の建設に向け多額の歳出があった。町長の一言で解散に向けるのは、税の無駄遣いに思う。もう少し時間をかけ話し合いを持つべきだと思うので、反対する。

戸谷照喜議員

賛成討論

組合は内部矛盾の噴出によって崩壊した。9市町村という根拠のない広域計画に根本原因があった。本来は「和解条項」の存在を理由に解散すべきだったが、町長の決断は評価したい。

反対討論

正成会 小宮榮議員

多額の税金を投資して、何も残らない。こういう税金の使い道は困る。税金を使ったら、何か形を残す。何も残らないので、反対。

日本共産党 齊藤嘉宏議員

賛成討論

組合の規約変更が承認された上での、財産処分であり、その後に行われる組合議会で議決されるものと考えられるので賛成。

日本共産党 杉田しのぶ議員

賛成討論

解散となった現実を受け止め、今後に向け動き出すためにも、本定例会での審議は必要。解散を延ばせば人件費等の予算も生じる。これ以上の出費は避けるべきで期限を明確にして進めるためにも賛成。

内容

埼玉中部資源循環組合を規約から削除

主な質疑

問

他の市町村が不採択とした場合の扱いは。

...

答

一つでも否決されると公平委員会から脱退できない。

組合の事務処理が終わっていない。県の手続きが済んでからでよいのでは。

...

組合が脱退したいと申し出があった。この手続きが終わらないと、県への提出ができない。

2月6日の組合議会の審議内容は。

...

議事内容は、幹事会、副市町村長会議、正副管理者会議を経て決まるものなので、まだ決定されていない。

解散決議は上程されるか。組合の権能は。

...

12月議会の状況を見て、決まる。組合解散のため、現在自治法にのっとりた手続きを行っている。

同僚議員が県への手続き不足ではないかという指摘をしているがどうなのか。

...

構成団体が12月議会で議案を提出し、それに基づいて協議書を交わし、県に届け出るとなっているため、手続き上問題はない。

県の指導に基づいて行っているのか。

...

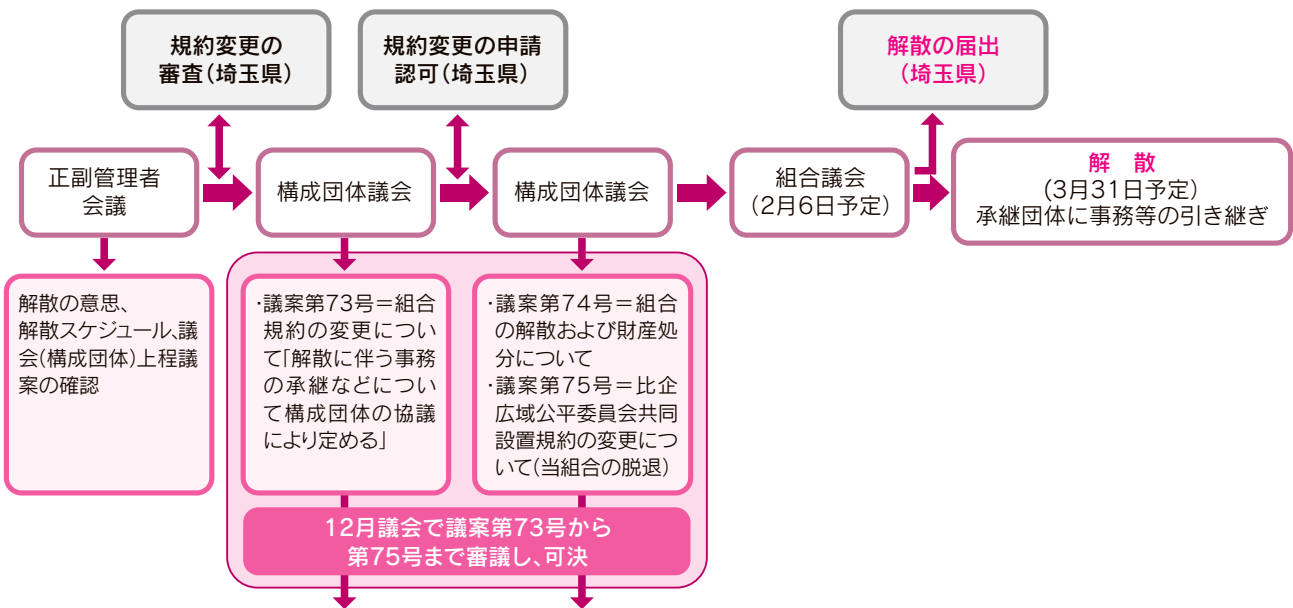
県と十分な調整をした上で、構成団体の議会に提出するよう指導を受けている。

議員

提出者

埼玉中部資源循環組合解散(予定)の流れ(議案第73号・第74号・第75号)

解散手続きは、以下の手順に従って、解散予定日の令和2年3月31日に向かって一連の準備を完了させることを構成団体に確認。



埼玉中部資源循環組合解散に伴う各構成団体の議会開催は、2回に分けて議決を行う事が原則であるが、同一議会で議案を上程する事も可能(埼玉県確認済)

内容

臨時・非常勤職員の適正な任用・勤務条件を確保する新規条例

主な質疑

問

フルタイムとパートタイム職員の時給および初年度の給与表は、どこに該当するか。

答

一般事務は時給950円で、一級の9号15万4900円に、保育士は時給1200円で二級の1号19万1500円に該当する。

保育士の経験年数は、給与表に反映されるのか。

5年間で会計年度任用職員は、上限停止とする。

会計年度任用職員制度の導入に対して、国からの財源手当ては。

国は制度改正による影響額の調査を行い、地方財政措置についても検討を進めていく予定。システム改正の費用は交付税措置される。

財政状況によっては、正規職員と会計年度任用職員の置きかえが進む懸念があるが、町の見解は。

公務は正規職員が原則であるため、正規職員から会計年度任用職員に大きく入れ替えるということは考えていない。

区長を決める時に処遇が決まってないのは、おかしい。また、過去の経験年数は反映できるのか。

区長には今月中旬役員会で説明する。経験年数は反映できないが、現在の時間給を下回らない。

区長、衛生委員など同じ役でも地域により仕事内容の違いがあるが。

行政区ごとの仕事の内容の違いを調査検討する。

ある程度勤めたら正規雇用にすることは考えられるのか。

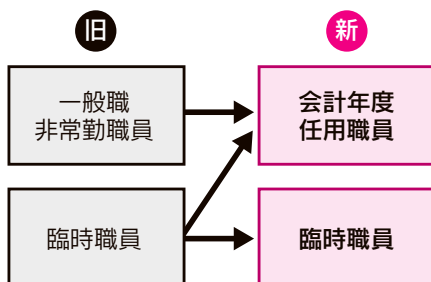
保育士は恒常的に正規職員が少なく、何らかの形で計画的に改善をする必要がある。

議員

提出者

会計年度任用職員制度とは

臨時職員、一般職非常勤職員、特別職非常勤職員という形で正規職員の業務を補ってきたが、2017年の地方公務員法と地方自治法の改正で、「臨時職員」と「一般職非常勤職員」は会計年度任用職員という名称に統一された。



1. フルタイムとパートタイムに分かれる
2. 1会計年度を超えない勤務
3. 全員に同一労働同一賃金の観点から正規職員と同じように給与が決められる
4. 期末手当の支給もある
5. 服務規程が適用され、懲戒処分の対象になる
6. 再度任用されたとしても、延長ではなく、新たな職に改めて任用されたとする
7. 休暇や手当も正規職員とほぼ同じ

議案 78

吉見町会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備

賛成多数

内容 関係する9条例の一部を改正

主な質疑

問

区長等報酬は決められていない。各行政区での役員決めで困るところもあるのでは。

答

現在の報酬額を大きく減額することはない。

議員

提出者

議案 80

町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例

賛成少数

内容 町長、副町長、教育長の期末手当の支給割合を年間0.05月引き上げる

反対討論

日本共産党 杉田しのぶ議員

特別職報酬審議会に諮り、答申を受けた上での提案だが、今回は中部資源循環組合が解散することになり、町の財布は1つという点からも引き上げは見送るべきと判断し、反対する。

議案 81

吉見町議会の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

賛成少数

内容 議員の期末手当の支給割合を年間0.05月引き上げる

主な質疑

問

町長に報酬審議会に答申を求めるときには、議員の報酬も職務内容と比較検討するよう要望してきたが、どうか。

答

審議会に諮っていない。委員に報酬について説明し、意見をいただいた。詳しい内容は公表できないが、今後その意見を反映させる。

議員

提出者

反対討論

戸谷照喜議員

第1の理由は、消費税が10%にアップされ、住民の生活はさらに悪化している。諸指標をみれば明白だ。第2の理由は、この間の議会に対する町民の目は叱責に等しい。今回の報酬改正には反対する。

反対討論

日本共産党 杉田しのぶ議員

議案第80号の反対討論と同様に、特別職報酬審議会に諮り、答申を受けた上での提案だが、今回は中部資源循環組合が解散することになり、町の財布は1つという点からも引き上げは見送るべきと判断し、反対する。

内容

7166万8千円を追加し、予算総額を73億6256万6千円に

—主な歳入—

(1万円未満切り捨て)

○子ども・子育て支援臨時交付金	2066万円
○教育・保育施設利用者負担金(現年分)	△1818万円
○子育てのための施設等利用給付金(国)	1174万円
○子育てのための施設等利用給付金(県)	587万円
○農地農業用施設災害復旧事業補助金	3700万円
○一般寄附金	399万円
○財政調整基金繰入金	△5815万円
○埼玉中部資源循環組合負担金返還金	5970万円

—主な歳出—

(1万円未満切り捨て)

○教育・保育施設運営委託料	898万円
○埼玉中部資源循環組合負担金	△1945万円
○住宅リフォーム補助金	100万円
○土砂等除去業務委託料	870万円
○水防費	654万円
○河川災害復旧費	1341万円
○農地災害復旧工事設計業務委託料	317万円
○農地災害復旧工事	3383万円

〈台風19号被害状況〉



明秋の石土手



明秋橋下流の護岸



災害廃棄物の量 28.7t

主な質疑

問

明秋の石土手は高く盛ると危険だが。

答

現状をよく見て国などと協議し、対応する。

委託料被災住宅応急修理業務委託の60万円だが、応急修繕の状況について伺う。

災害救助法に基づく被災住宅の応急処理半壊分2軒分。自らの主力で復旧できない人のためのもの。現状復帰のみ。

農地災害復旧工事設計委託料と工事請負費の積算根拠は。

国の補助事業、被害を受けた面積を確認し、上限での申請をしている。この後、国の査定を受けて事業化する。

埼玉中部資源循環組合負担金△1945万円は、いつ事務処理されるのか。

戻し入れの部分は1100万円、11月29日予定。運営にかかわる人件費などの費用は、一般事務精算後になる。

埼玉中部資源循環組合負担金返還金は、2月の組合議会終了後の3月議会まで待てないのか。

関連する議案が今議会に上程されており、関連予算という考え方から12月議会で上程した。

議員

提出者

主な質疑

問

住宅リフォームが増えた理由は。

答

11月末現在、申請は40件で、消費税増税の影響で駆け込み需要があったと考えている。

一般寄附金が399万9千円増額だが、件数および町内外の内容は。

11月30日現在、寄附件数は134件、174万7千円、全て町外の方で北海道から沖縄までの方の寄附。

町民会館費の需用費、光熱水費は夏場の猛暑で147万円増額だが、スカイホールは遮熱フィルムの施工状況は。

平成25年に施工している。

今現在、冬の時期でも暑いとの声もあるので改善を。

費用対効果も含め、何ができるか検討する。

議員

提出者

〈ふるさと納税返礼品の一部〉



吉見町ふるさと納税の最新情報はこちら

<https://www.furusato-tax.jp/city/info/11347>

吉見町 ふるさと納税

検索



議案 86

令和元年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

賛成 全員

内容

388万6千円を追加し、予算総額を16億1022万1千円に

主な質疑

問

保険者機能強化交付金は、町が行っている介護保険事業の取り組みが評価されて交付されたものとのことだが、評価の方法と項目、評価の状況は。

答

評価項目は3つあり、さらに細分化され合計で97指標あり、その多くは包括支援センターが取り組むべき事業。平成30年度の評価結果は、県内63市町村中3位。

調査指標97項目の具体的内容は。

地域ケア会議での戸別事例の検討件数の割合、介護予防に資する住民主体の憩いの場への65歳以上の参加者数等612点中、536点の評価がされた。

議員

提出者

議 案 審 議 結 果

町長提出議案

議案番号	件名	参照	結果	齊藤	土田	戸谷	秋山	尾崎	神田	荻野	岩崎	安孫子	杉田	小林	内野	小宮	宮崎
議案第72号	専決処分承認を定めることについて(令和元年度吉見町一般会計補正予算(第5号))	P.2	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第73号	埼玉中部資源循環組合の規約変更について	P.4	可決	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	×	議長
議案第74号	埼玉中部資源循環組合の解散および財産処分について	P.5	可決	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	×	議長
議案第75号	比企広域公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少および同委員会の規約変更について	P.6	可決	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	×	議長
議案第76号	吉見町犯罪被害者等支援条例	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第77号	吉見町会計年度任用職員の給与および費用弁償に関する条例	P.7	可決	●	×	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	×	議長
議案第78号	吉見町会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例	P.8	可決	●	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	×	議長
議案第79号	吉見町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第80号	町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例	P.8	否決	×	●	×	●	●	×	●	×	●	×	×	●	×	議長
議案第81号	吉見町議会の議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	P.8	否決	×	●	×	●	●	×	×	×	●	×	●	●	×	議長
議案第82号	吉見町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第83号	吉見町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第84号	令和元年度吉見町一般会計補正予算(第6号)	P.9	可決	●	●	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	×	議長
議案第85号	令和元年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第86号	令和元年度吉見町介護保険特別会計補正予算(第3号)	P.10	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第87号	令和元年度吉見町水道事業会計補正予算(第3号)	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第88号	吉見町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	P.11	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

人 事

固定資産評価審査委員会委員の選任同意

固定資産評価審査委員会
委員に新井久夫氏を
選任同意(再任)しました。



上砂在住

町議会を傍聴してみませんか

吉見町議会 3月定例会



2月27日(木)から開催される予定です。

詳しいことは、町議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0493-63-5024 (ダイヤルイン)

期 日 令和元年10月10日(木)
 視察場所 新潟県南魚沼郡湯沢町
 目 的 湯沢学園(小・中一貫校)について

吉見町の人口は、平成14年の22,877人をピークに減少傾向に転じ、令和元年11月1日現在18,950人となっています。また、平成8年度に2,841人を数えた児童生徒数は、今年度1,081人にまで減少しています。

そこで、本委員会では、平成26年4月に小・中一貫校を開校し、平成28年4月には、認定こども園を併設した湯沢学園の一貫教育を調査し、今後の学校のあり方の参考にするため視察研修を実施しました。

学園施設には、教育委員会事務局のほか、いつでも誰でも立ち寄れる地域交流センター、1年生から6年生までの希望者が利用できる放課後児童クラブ、0歳から18歳までを対象に一元的な子育て支援を行う総合子育てセンターが整備されていました。令和元年5月1日現在、施設には、園児、児童生徒、教職員など総勢約650人が在籍しています。湯沢学園では、中1を7年生、中2を8年生、中3を9年生とする中で、1年生から4年生を前期課程、5年生から7年生を中期課程、8年生、9年生を後期課程と位置づけて小1プロブレムの解消や中1ギャップを生まない学

園を目指していました。

通学方法は、民間の路線バスと兼用のスクールバスを利用し、その定期代の一部を町が負担しています。

吉見町でも、将来の町立学校のあり方を研究するための協議会が設置されたが、今後の学校のあり方を研究する上で参考になる有意義な研修でした。



期 日 令和元年10月11日(金)
 視察場所 新潟県三条市
 目 的 地域包括ケアの取り組みについて

吉見町でも、少子高齢化に伴い人口の高齢化は今後更に進展することが見込まれる状況で、高齢者がいつまでも健やかに、住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことを可能としていくためには、介護予防対策の推進が重要であり、三条市が生涯輝くプラチナエイジ躍進計画として、各種高齢者の施策を実施している状況を視察しました。

高齢者は守られる側という概念を転換し、社会を支え

る側として活躍できる環境が必要と考え、74歳までは現役世代と捉えて健康寿命を延伸し、楽しみや生きがいを感じながら生活できる環境の整備を進め、交流する機会の創出による健康づくり、自身の意欲や社会参画機会の提供、地域医療やケア体制の充実、それぞれの目的に沿った事業を展開していました。外出・交流の機会の創出では、公民館事業で54種類の事業を実施し、各事業の共通事項は気軽に参加していただくため参加費は無料であること、終了後交流の機会として、お茶を飲みながら懇談する事を基本とする事業です。今後も60歳から75歳を転機として捉えて外出・交流をするライフスタイルの定着、人とのつながりが継続できる環境づくりへの取組により介護予防を推進しています。

今回の視察を通し、三条市が取り組んでいる高齢者が高齢者を支える環境づくりは、今後避けては通れない高齢化の進展に向けた有効な取組です。今後、吉見町でも、地域住民相互の支えあいによる共助の取組にとって有意義な研修でした。



期 日 令和元年11月6日(水)

視察場所 長野県北佐久郡軽井沢町

目 的 クレジットカード納付および電子決済の取り組みについて

吉見町では、町税収納率の向上を図るため、休日納税相談、口座振替の推奨、コンビニ収納の実施、職員による滞納整理の積極的な実施など、さまざまな取り組みや納税環境の整備を行い、自主財源の安定的な確保に努めています。今後、納税者のライフスタイルの変化に対応した更なる納税環境の整備を進めることが納期内納税や滞納防止対策において重要と考え、その参考とするため軽井沢町の「クレジットカード納付および電子決済の取り組み」について視察研修を実施しました。

平成27年度に社会経済情勢の変化に対応した簡素にして効率的な町政の実現を目指すため「軽井沢町行政改革プラン」を策定し、新たな納税方法の検討を目標に掲げ、平成30年度に具体的な納税方法などの作業に着手し、今年度から利便性の向上、納期内納税および納付の促進を図るためクレジットカード納付および電子決済を導入。

クレジットカード納付は、インターネット上で提供する「ヤフー公金支払い」というサイトから決済を行う「都度払い」という方法です。

アプリを利用した電子マネーによる電子決済は、初期費用やシステム改修などが必要なかったため、クレジットカード納付と併せて、ラインペイおよびペイペイ請求書支払いを導入しています。メリットとデメリットの両方があるクレジットカード納付および電子決済ですが、今後、利用拡大が見込まれる分野であることから、便利な納付サービスの一つとして定着させていきたいとのことでした。



期 日 令和元年11月7日(木)

視察場所 長野県上田市

目 的 太陽光発電施設の適正導入について

上田市では、再生可能エネルギーの導入や普及を進めるため、平成22年2月に「上田市地域新エネルギービジョン」をスタートし、地球温暖化防止へ向け具体的な導入目標を設定して、日照条件に恵まれた地域の特性を活かした取り組みをはじめました。太陽光発電施設の設置、運営そのものを直接的に規制する法令や基準などがなく、事業者と地域住民との間でトラブルが発生している状況を受け、事業者と事前協議や届出を求める指導要綱や設置

に不向きな場所を示したガイドラインを作り、運用しているとのことでした。

しかし、法的拘束力がなく、住民の反対運動が続く現状がある中で、平成29年4月施行の改正再生可能エネルギー特別措置法(FIT法)に伴う国のガイドライン(指針)において、事業者が地元自治体条例の順守を求める規定が盛り込まれ、条例が事業認定取り消しに効力を持つようになりました。そこで、土砂災害警戒区域、農用地区域、鳥獣保護区など、各種法令に基づく指定区域を太陽光発電設備の「抑制区域」として指定し、区域内で面積1000㎡以上、出力規模50kw以上の設備を計画する場合に条例を適用しています。

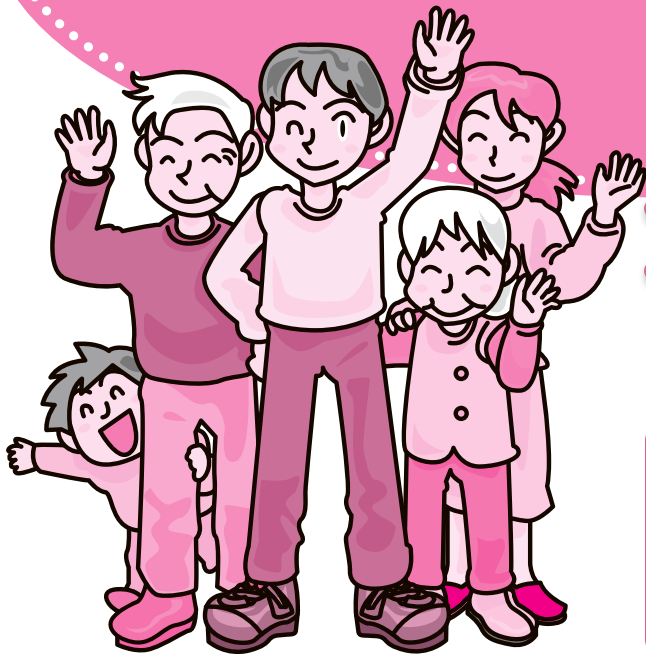
「上田市太陽光発電設備の適正な設置に関する条例」の策定にあたり検討委員会や環境審議会、景観審議会、都市計画審議会等で意見をいただき、関係団体への説明、意見交換会を開催するとともに、パブリックコメントを実施しています。

吉見町の太陽光発電施設事業計画認定件数

区分	件数
50kw未満	192
50kw以上	18

(経済産業省2019年9月30日時点公表データより)

町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長に質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

議会日よりでは本人の原稿をもとに、その内容を約700字以内で要約し、お知らせしています。



「和解条項」違反を 解散理由とせよ

» 戸谷 照喜 議員

問1 埼玉中部資源循環組合が来年3月末をもって解散となった。宮崎町長の決断を評価したい。ただし解散決定までの経過は褒められたものではない。

付帯施設の運営費分担問題が直接原因だが、私はこうなる前に「和解条項」順守の立場、理由から解散を決意すべきだったと思う。町長はこれについて今どのように考えているか。

答 「和解条項」については現在なお係争中なので答弁を控えさせていただきます。

問 今になっても裁判にしばられる町長の姿勢は理解できない。町長は一部事務組合の解散という事態を受け、検証、検証と言っているが、こと「和解条項」については正副管理者会議でさえ真剣に一度も討議された経過はない。「新ごみ処理施設だより」でも一言も出たことなしだ。あえて述べるが、住民から提訴

までされ、住民を敵に回してきた行為はどうてい許せない。検証を言うなら、まず一番にこの検証をすべきではないか。

答 繰り返しになるが、やはり係争中の案件につき答弁は控えさせていただきます。

問2 9市町村の枠組みは解散となったが、問題はこれからだ。ごみ処理施設を今後どうするかだ。それは行政だけが考える課題ではなく、町民、住民を交えた協議会のような場を立ちあげ、広くオープンに議論していくことが、まず必要ではないか。

答 ごみ処理問題に限らず、住民、町民の皆さまの声を聞いていくことは、とても大切なことと思っている。ご意見を参考にさせていただきます。

その他の質問 ・台風19号からの教訓をどう生かすか



埼玉中部資源循環組合事務局が入っている吉見町福祉会館

埼玉中部資源組合 存続か解散か

正成会 神田 隆 議員



問 埼玉中部資源環境センターの建設は、中止の方向に向きつつある。付帯施設の運営と運営費での同意が得られないとの説明があったが、これまでの経過は。

答 副市町村長会議で10回の会議を重ね、正副管理者会議で議論を進めていたが、付帯施設の建設主体や建設費の負担割合については決まったが、運営主体や運営費負担などの意見がまとまらなかった。8月26日に開催された、埼玉中部資源循環組合の正副管理者会議で、同組合は、今後、解散に向けて協議することが決定した。

問 事務事業は、今後どのように引き継がれるのか。また、個人財産に係わる調査資料の取り扱いは。

答 組合解散後は、組合が保持する個人情報を吉見町が承継した後は、吉見町情報公開・個人情報保護条

例をはじめ、関係する法令に基づき取り扱う。

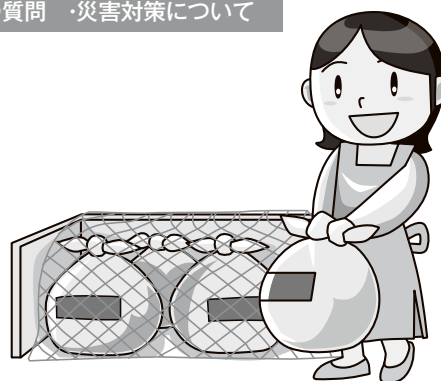
問 埼玉中部資源環境組合に対する訴訟件数と訴訟内容は。

答 組合に対する裁判は3件で、組合が発注した委託契約に対する住民訴訟、施設の建設差し止めに関するもの、公文書の一部非公開処分の取り消しに関するもの。

問 中部環境センターは、いつまで稼働できるのか。

答 中部環境保全組合は、今後、構成する両市と協議していく。また、ごみ処理は、市町村の責務であるので、今後、これに対する新たなビジョンをまとめ、住民の皆様にお示ししたいと考えている。

その他の質問 ・災害対策について



給食費を無償化に

日本共産党 齊藤 嘉宏 議員



問1 少子化・子育て支援、貧困対策として、小中学校の児童・生徒の給食費の無償化を進めることは、子育て支援と定住化支援につながると考える。近隣の滑川町、東秩父村が無償になっているが、無償化する考えは。

答 いくつかの自治体で給食費の無償化を実施しているところがある。考え方としては給食費の無償化については考えていない。多子世帯への支援というのは必要な部分があると思っている。子育て支援・定住化策についても、取り組んでいる事例もあり、しっかり検証する。現在も子育て支援策について関係各課で協議もしている。検討していく必要性はある。

問2 小中学校等に避難所が開設され、多くの町民が避難した。お年寄りも多く避難したが、洋式トイレは普通教室のところに設置されているが、3階4階には設

置されていない、今後設置する考えは。

答 台風19号では町内の小中学校のすべてに避難所が開設された。洋式トイレの設置については学校現場の意見を聞き、今回の避難所の設置を踏まえ協議する。

問3 丸貫橋の付近で何箇所か泥水が噴き出していた。町にも通報があったと聞いている。文覚川の水位が下がった時に急激に吹き出したことがわかった。9年前に堤防の補強工事をしたが、安全性をもう一度しっかり調査すべき。また、明秋から古名新田までの堤防の補強工事が必要と思うが、考えは。

答 指摘の箇所は過去の台風の出水により漏水対策を講じてきた箇所であり、近隣の方々の通報もあることから、引き続き河川管理者に要望する。



丸貫橋付近の泥水噴出場所



氾濫しても浸水しない避難場所に

▶▶ 日本共産党 杉田しのぶ 議員

問 避難場所になっているフレンドシップハイツよしみ、協定を結んでいる武蔵丘短大は、どのような場合避難所として使えるのか。具体的な取り決めの内容は。

答 短大との協定では、指定避難所への避難が災害状況等により困難な場合、施設を提供していただくことになっているが、詳細は決まっていない。今後、協議をしていきたい。フレンドシップハイツよしみの避難所開設の詳細は、今後担当課等と調整していきたい。

問 今後、氾濫危険水位に達するような際には、浸水地域の避難所に垂直避難ではなく、フレンドシップハイツよしみや武蔵丘短大に避難できるようにする考えは。

答 フレンドシップハイツよしみ、武蔵丘短大や西地区に事業所がある民間施設に協力してもらえるか検討したい。

問 千葉市では最大で全世帯の1/5が停電し、完全

復旧まで21日を要した。今後こうした事態が起こりうる可能性もあり、自家発電装置の必要台数を確認して、備えることが必要と考えるが見解は。

答 可動式の発電機10台、灯光器10台を保有しているが、今後設備の充実に努めていきたい。

問 避難訓練の際には徒歩で避難としているが、実際には避難者のほとんどが車での避難だった。激しい風雨の中、徒歩で避難することは現実的には不可能。今後は現実に即して、車での避難訓練を取り入れることについて町の見解は。

答 避難先の駐車スペースの確保の検討と合わせて関係機関等との調整を図り、検討したい。

その他の質問

- ・10月17日のごみ処理施設建設に関する新聞折り込みの事実確認
- ・太陽光発電施設設置に対する条例制定を

洪水時の指定緊急避難場所 12か所

東第一小学校(3階以上)	東第二小学校(3階以上)	南小学校(3階以上)
吉見中学校(3階以上)	吉見町役場(3階以上)	北小学校(3階以上)
西小学校	西が丘小学校	西公民館
西部ふれあいセンター	埋蔵文化財センター	フレンドシップハイツよしみ



新ごみ処理施設 どうなるのか

▶▶ 正成会 小宮 榮 議員

問1 フレサよしみでの地元説明会で、この先10年大丈夫と言っているが、埼玉中部環境センターの関係者に聞いたら、なぜ10年間もつとの言葉が出たのか驚いていた。何を根拠で言うのか。

答 正副管理者で出た話。

問 平成30年(ワ)第288号損害賠償請求事件(和解条項)7件の裁判。町の税金を使っている裁判。最高裁までやるように。和解するには、被告の同意がなければ裁判はやめられない。和解したら、私が監査請求をする。

答 係争中のため、答弁は差し控える。

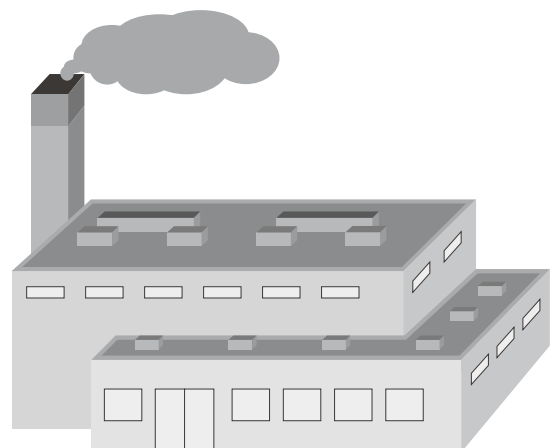
問 中部資源循環組合解散に伴う町民の声。アンケートに協力いただいた312名の町民に感謝する。新ごみ処理施設の建設に賛成274名、反対30名、中間8名。町長は、町民の話をよく聞くとよく話すが、ア

ンケートの結果についての見解は。

答 特に、見解はない。

問2 築堤拡幅工事を国・県に何回要望に行ったのか。荒井橋北側築堤拡幅工事約300m、中新井地区の有志30名、山口泰明代議士、新井前町長と自費で借上げたバスで、国土交通省に要望へ行き、工事が完了した。また、故新井敬三氏が進めてきた湛水防除事業のおかげで、北下砂保育園の方は湛水がなかった。効果が出た。

答 毎年1回で、引き続き強く要望していく。





新ごみ処理場建設 中止は町長に 説明責任がある

正成会 小林 周三 議員

問1 現在ごみ処理をしている中部環境センターの施設が10年は稼働できるという根拠は。

答 現在の埼玉中部環境センターは、運用方法あるいはごみ処理量を考え、維持管理をしなければいけないと思うが、適切な維持管理を行うことで10年の稼働はできると私自身は考えている。

問 吉見町単独でごみ処理場は建設できるのか、費用面はどうか。

答 ごみ処理は自治体における重要な責務である。新たな構想をしっかりとめ、町民の皆様にお示したいと考える。費用面は、より効率的な手法の中で、当然ごみを燃やすのか燃やさないで処理をするのか様々なこともあろうと思うが、しっかりその検討もしていく。

問2 臨時非常勤職員の実態について。

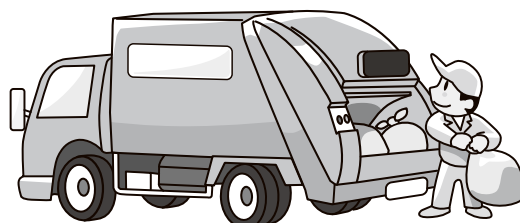
答 平成30年度の嘱託職員も含めた臨時職員数は延べ198人となっている。保育士63人、給食調理員26人、その他介護支援専門員、文化財発掘調査事務補助職員などとなっている。

問 会計年度任用職員給与手当はどうか。

答 給付に関しては、職務給の原則均衡の原則等に基づき現在の給与を下回らないように支給され、6か月以上で要件を満たした方には、期末手当が支給される。また、退職手当は、フルタイムで勤務する会計年度任用職員のうち6か月以上勤務し、要件を満たした方に支給される。

問 区長や衛生委員などこの制度になじまない役職の報酬はどうか。

答 委託又は有償ボランティアとし、報酬は現行と同額程度と考えている。



吉見町のごみ処理場は建設できるのか



新ゴミ処理場建設 解散

正成会 土田 健寿 議員

問1 令和2年3月末の解散に向けて、吉見町が実施する業務処理は。

答 解散に向け承継する事務処理、経費の取り扱い、文書の管理方法などについて事前調査をしている。

問 ごみ処理は最重要課題と思うが町長の考えは。

答 ごみ処理は市町村の責務故に、新たな構想をまとめて町民にお示しする。

問 解散で、近隣市町村との関係に問題は無いのか。

答 付帯施設関係で、組合全体の意見がまとまらず解散に至ったので、組合全体の問題であり、近隣市町村と吉見町との関係に問題は生じないものとする。

問 国や県に絡む公共事業発生時の協力支援は。

答 特定市町村の都合での解散ではないので、近隣市町村、国、県の協力支援問題は生じないとする。

問2 台風19号による被害、対処、今後の対策は。

答 被害状況は、家屋浸水、道路被害、水路被害、農業被害、パイプハウス破損、農地被害が発生し、災害廃棄物が28.7t発生した。被災者の再建と支援に努め、吉見町の防災対策に力を注いでいく。

問 豪雨時に低位置への避難は不相当と思うが。

答 西地区の高台を中心に、適切な場所を確認中。

問 災害廃棄物28.7tは、どの様に処分したのか。

答 可燃、粗大、小型家電のごみは、吉見町で処理。洗濯機、冷蔵庫等の家電、不燃ごみ、処理困難物は加須市の指定処理施設および専門業者に依頼して処理。

問 異常な豪雨で太陽光発電所に関する被害は。

答 がけ崩れや異常流水があったが、建設業者に連絡し適切に処理された。今後も太陽光発電設置地域の生活に直接的な被害が出ないように努める。



台風19号の影響で小学校の通学路際でがけずれ発生

教室のICT化急げ

▶▶ 公明党 安孫子 和子 議員



問 来年度から新学習指導要領実施にあたり、新しい教科書に取り入れられているQRコードやURL。タブレットで読み取り、授業に関する動画の再生、ネイティブスピーキングの英語を見聞きする等、隔世の感のある授業展開が予想される。文科省は新学習指導要領実施を見据え「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画(2018年度から2022年度)」を策定した。教育のICT化の遅れで吉見の子ども達の教育が遅れてはならない。町の整備状況は。

答 平成30年度に町内全ての小中学校のパソコン教室にコンピュータ機器を更新し、周辺機器も整備したが、整備5か年計画の水準は満たしていない。

問 国は小中学校で高速・大容量通信を整備したうえで児童生徒に「1人1台」の学習用パソコンかタブレット型端末を無償で配備する方針を固めたが、町は

どう取り組むのか。

答 国の有利な補助を活用しながら無線LANの整備に早急に取り組み、「1人1台」に取り組む。

問 大型提示装置(電子黒板)は色々な活用ができる。町内に1台も設置されてないが、設置の考えは。

答 学校現場の声を聞き、必要性を確認したうえで導入に向け取り組む。

問 実物投影機を設置していない学校があるが。

答 学校現場と協議し、調整していく。

問 統合型校務支援システム100%整備の状況は。

答 埼玉県町村情報システム共同化推進協議会の中で共同化によるシステムの整備を協議中。



教室のICT化(電子黒板とタブレット)

その他の質問
・浄化槽法11条検査の受検率向上
・スマート浄化槽サービスの導入

逃げ遅れゼロのために

▶▶ 公明党 秋山 真美 議員



問1 台風19号の影響で、町ではレベル5、避難指示が発令された。他人事ではなく自分事として事前に備えることの重要性を改めて感じている。絶対数が不足している避難場所の確保についての考えは。

答 知人や親せき宅などへの早めの避難を促すとともに、町内だけではなく、近隣市町への避難など関係機関との調整を図っていく。

問 マイタイムラインの作成推進を。

答 マイタイムラインは、近年の気象変動による豪雨災害などに対する「逃げ遅れゼロ」を目標に、自分の避難行動を作成する取り組み。いつ起こるかわからない災害に対応するため、マイタイムラインの作成は、自助力の育成にもつながる。今後、推進する。

問 要援護者トリアージの導入を。

答 事前に身体機能の状態の判断基準を定め、避難先

を振り分ける要援護者トリアージは、避難を迅速にするためには有効な手段。今後、調査研究する。

問 ペット同行避難のルール作りを。

答 ペット同行避難については、対応は飼い主による自助を基本とし、円滑に避難対応がとれるよう、ルール作りの調査をする。

問 避難所になる公共施設のトイレの洋式化推進を。

答 災害時には多くの方が避難し、長時間の滞在も考えられるので、施設管理担当課と協議していく。

問2 子ども読書活動推進計画は、策定からすでに13年が経過している。見直しが必要と考えるが。

答 改定に向け、現在準備を進めている。

その他の質問
・被害状況確認にドローンの活用
・医療用ウィッグ購入費用への支援制度導入





吉見町のごみ処理を どうするのか

正成会 岩崎 勤 議員

問1 埼玉中部資源循環組合解散に伴うごみ処理について町の考えは。

答 市町村の責務であるので、新たなビジョンをまとめて町民のみなさまに示していく考え。

問 新たな枠組みとは何処の市、町と、どれだけの人口でどここの場所に造っていくのか。

答 現時点では、考えはない。

問 今後考えていくということだが、タイムリミットは何年と設定しているのか。

答 現段階ではいつまでとは言えない。解散事務が終わった時点で早急に立案していく。

問 埼玉中部環境センターの今後の運営について、令和6年度に鴻巣市、北本市は離脱すると予想されるが、吉見町単独では運営は無理と思うが、考えは。

答 今後構成する両市と協議していく。

問 荒川荘の老人福祉センターとしての存続は。

答 中部環境センターより熱源の供給を受けているが、施設の維持管理に支障が出る事態が生じた場合には対応について検討していく。

問2 台風19号の災害対応について、多くの課題が出てきたと思うが、把握された内容は。

答 職員のアンケート調査、災害対応に従事した職員、町民の方から多くの意見が寄せられている。住民アンケート調査と合わせ今後の防災対策に取り入れていく。

問3 道の駅南側駐車場の拡張工事の完成時期はいつになるのか。

答 令和2年度末までに供用開始と考えている。

問 小型車専用の駐車場になるのか。

答 小型車専用で200台を予定している。



埼玉中部環境センター

一 部 事 務 組 合 報 告

一部事務組合とは、複数の地方公共団体などが行政サービスの一部を共同で行うことを目的に設置する組織。吉見町は4つの一部事務組合に参加しています。

埼玉中部環境保全組合議会定例会 ごみ処理(可燃、粗大)

神田 隆 議員

日 時 令和元年10月16日(水)午前9時から
場 所 埼玉中部環境センター議場
出席議員 尾崎 豊 神田 隆 岩崎 勤 内野正美

平成31年4月～令和元年9月の搬入量

	組合全体	吉見町
可燃ごみ	18,341.97t (前年比344.21t増)	1,847.25t (前年比55.60t増)
粗大ごみ	772.50t (前年比128.11t増)	85.75t (前年比6.23t増)
合計	19,114.47t (前年比472.32t増)	1,933.00t (前年比61.83t増)

付議された主な議案

○議案第8号 平成30年度一般会計決算認定
歳入決算額は7億9156万8109円、歳出決算額は7億6758万5209円、差引残額は2398万2900円です。
上程された議案は3件で、いずれも原案のとおり可決認定されました。

北本地区衛生組合議会定例会 し尿処理

小林 周三 議員

日 時 令和元年11月1日(金)午前9時から
場 所 北本地区衛生組合議場
出席議員 秋山真美 荻野 勇 小林周三

平成31年4月～令和元年9月の搬入量

	組合全体	吉見町
	21,711.49kℓ	4,630.35kℓ
前年比	1,119.87kℓ(5.4%増)	前年比 57.61kℓ(1.3%増)

付議された主な議案

○議案第11号 令和元年度補正予算(第1号)
既定の予算額に2146万6千円を追加、予算総額を3億4401万6千円とするものです。
上程された議案は2件で、いずれも原案のとおり可決されました。

表紙の題字



大原 想さん(左) ^{そう} 令和2年成人式実行委員会代表

小学生の頃の夢は俳優。高校でも演劇部に。現在は大学で都市環境デザインを学んでいます。

高校2年生の時、進路に悩む中、第二の趣味を仕事にしろとの父の言葉。小さい頃から物作り(模型など)が好きだったこと、また、リーダーとして現場で活躍できる技術士を知り、興味を持ったそうです。秋には技術士補試験に挑戦します。



1月11日、前日準備、打合せ、当日リハーサルなど行う。



1月12日、成人式当日、実行委員が来場者を迎える。

表紙の写真によせて



12月13日(金)フレサよしみで第3回㊦㊧㊨まるごとフォーラムIN社協が開催され、約250人が参加されました。

第1回は講演『地域力こそ防災力』、第2部は地域の活動発表。45分の休憩時間は、展示ブースの見学。防災コーナーでは、防災用品などを手に取り、語り合う方、クイズラリーに参加される方もいました。

第3回テーマ

『防災力×受援力×地域力』

～“助けて”といえる地域を目指して～



編集後記

令和最初の新年を迎え、謹んでお喜びを申し上げます。昨年は、台風19号の甚大なる災害で、多くの皆さんが避難されました。

近年の温暖化による異常気象が顕著になる中、ハザードマップを確認するなど命を守る行動を一人ひとりができるように備えていきたいものです。

編集委員会では、見出しのつけ方などの編集技術を研修会で学び、議会の様子を分かりやすく伝える紙面づくりに努めてまいります。(齊藤)



吉見町議会QRコード この議会だよりは再生紙を使用しています。

議会だより編集特別委員会

委員長 秋山 真美

副委員長 荻野 勇

委員 安孫子 和子

委員 土田 健壽

委員 齊藤 嘉宏

相談役(議長) 宮崎 雄一